# 日本人間工学会東海支部 2026 年研究大会プログラム

主催: 日本人間工学会東海支部 ｜ 共催: 中京大学心理学部
大会長: 宮崎 由樹（中京大学） ｜ 副大会長・事務局長: 藤掛 和広（中京大学）
期日: 2026 年 11 月 7 日（土） ｜ 会場: 中京大学 名古屋キャンパス センタービル（0 号館）7 階（キャンパスマップ）

## ■ 受付開始 9:45–（0 号館 7 階ラウンジ）

## ■ 研究発表 午前の部 10:30–11:45（※ 氏名の「○」は発表者を示します。）

### A 会場（0702 室）

**1A 生体計測, 健康評価, ウェルビーイング**
座長: 長谷川 智之（名古屋市立大学）

**1A1 日常動作アンケートを用いた握力の簡易推定（1）— 成人全年代の握力実測値と手部負荷およびフレイルの主観的評価 —**
○ 谷口 俊治・伊藤 倫・青木 宏文（名古屋大学）

**1A2 日常動作アンケートを用いた握力の簡易推定（2）— 手部負荷およびフレイルの主観的評価による握力推定モデル —**
○ 伊藤 倫・谷口 俊治・青木 宏文（名古屋大学）

**1A3 姿勢変化・環境外乱下における UWB レーダ非接触呼吸・心拍計測 — SQI に基づく適応的再校正と固定型信号処理の比較 —**
○ 関 丙賛・徐 準・鄭 正來（国立ハンバット大学校）

**1A4 MVAR 解析を用いた脳・心拍・血圧・呼吸連関のネットワーク生理学的検討 — N2 睡眠における周波数寄与トポロジー解析 —**
○ 吉田 豊・横山 清子（名古屋市立大学大学院）

**1A5 人生のセカンドステージで働く女性の well-being と仕事・生活の再構築**
○ 大平 肇子・市川 陽子・辻 まどか（三重県立看護大学）

### B 会場（0703 室）

**1B 知覚・認知, 製品・サービス評価**
座長: 藤掛 和広（中京大学）

**1B1 手に持ったコップの温度と室温が人物印象評価に与える影響**
○ 榊原 海斗（名古屋工業大学大学院・院生）・神田幸治（名古屋工業大学）

**1B2 顔のシートマスクの装着による自己顔像の補正効果**
○ 牧田 優花・松田 理沙・山﨑 愛未（中京大学・学生）・宮崎 由樹・伊藤 資浩（中京大学）, 今村 有里・和田 一郎・須田 朋和（ユニ・チャーム株式会社）, 河原 純一郎（北海道大学）

**1B3 アパレル製品の背景色が環境配慮性評価に及ぼす影響 — グリーン消費の価値観や直観的認知スタイルの調整効果の検討 —**
○ 山田 真緒（中京大学・学生）・宮崎 由樹（中京大学）

**1B4 フロアワイパーの清掃容易性が清掃課題の楽しさと没頭に及ぼす影響**
○ 加藤 凜（中京大学・学生）・宮崎 由樹（中京大学）・神山 龍一（ユニ・チャーム株式会社）, 河原 純一郎（北海道大学）

**1B5 セルフオーダー機に関する利用意図 — シナリオ実験に基づく便益強調と機能低下の影響 —**
○ 馬 振惟（名古屋市立大学大学院・院生）

## 昼休み 11:45–13:00

## ■ 研究発表 午後の部 13:00–14:15（※ 氏名の「○」は発表者を示します。）

### A 会場（0702 室）

**2A 身体動作, 運動, 技能**
座長: 山根 基（愛知みずほ大学）

**2A1 T 字型つえ歩行での平坦・昇段・降段におけるつえ接地による静止摩擦係数補正式の検討**
○ 秋元 美咲・依田 光正（日本大学）

### B 会場（0703 室）

**2B 作業支援, 社会システム**
座長:青木 宏文（名古屋大学）

**2B1 作業時間の長さによる時間告知と目標設定を併用した作業効率への影響**
○ 萱野 颯斗（名古屋工業大学大学院・院生）・神田 幸治（名古屋工業大学）

**2A2** 歩行観察時の視線分析と関心領域の選択に関する解析

○ 工藤 文那（名古屋大学大学院・院生）・内山 靖（名古屋大学大学院）

**2B2** スポーツ・インテグリティ・インデックス大学版組織領域の開発における社会的望ましさバイアスの検討 ― 構造方程式モデリングにおける統計学的基準について ―

○ 庄司 直人（朝日大学）・松岡 唯人（順天堂大学大学院・院生）

**2A3** 仮想的身体移動によるイメージトレーニング精度の向上

○ 堀田 佳佑（名古屋工業大学・院生）・神田 幸治（名古屋工業大学）

**2B3** 情報セキュリティにおける監視・統制に対する人の受容構造 ― Web アンケート調査に基づく探索的検討 ―

○ 飯塚 重善（静岡英和学院大学）・藤本 一男（津田塾大学）

**2A4** 体幹トレーニング機器 ICAROS の筋電図学的考察（第 2 報）― 視覚連動型ゲームタスクにおける動的姿勢制御とリハビリテーションへの応用可能性 ―

○ 千葉 俊輔・岡本 大吾・坂下 海晴（朝日大学・学生）・加藤 尊・塚原 隆司・庄司 直人・菅嶋 康浩（朝日大学）

**2B4** 運転走行軌跡に基づくドライバ交差点旋回行動モデルの有効性検証

○ 宮本 一輝（三重大学大学院・院生）・早川 聡一郎・池浦 良淳（三重大学大学院）

**2A5** テニスコートサーフェイスの違いがプレーに及ぼす影響 ― 日本特有のオムニコートとハードコートの比較 ―

○ 池間 美南・澤田 実里（朝日大学・学生）・大森 俊和・菅嶋 康浩・加藤 尊（朝日大学）

**2B5** 可変インピーダンス制御を用いた操舵支援システムの各種パラメータ設定に対する受容性評価

○ 伊藤 秀真（三重大学大学院・院生）・早川 聡一郎・池浦 良淳（三重大学大学院）

**休憩 14:15–14:30**

## ■ 特別講演 14:30–15:30（0703 室）

『交通心理学と事故防止』

講演者: 蓮花 一己（帝塚山大学心理学部 客員教授・名誉教授）

司会: 宮崎 由樹（中京大学）

※ 特別講演は，中京大学心理学部の学生，教職員は無料で聴講可能です．

**休憩 15:30–15:45**

## ■ 大会企画セッション – 大会実行委員会・新会員制度設計委員会 合同企画 15:45–16:45（0703 室）

『これからの日本人間工学会をともにつくる ― 学生・アーリーキャリアの声を起点に ―』

司会: 藤掛 和広・宮崎 由樹（中京大学）

登壇者: 榎原 毅（産業医科大学・日本人間工学会理事長），横山 清子（名古屋市立大学・東海支部支部長），
彦野 賢（一般社団法人原子力安全推進協会），庄司 直人（朝日大学・新会員制度設計委員会委員），
松岡 敏生（大妻女子大学）

## ■ 認定人間工学専門家（CPE）の紹介 16:45–17:00（0703 室）

『学生の人間工学の学びを資格につなげませんか？ ― 認定人間工学準専門家取得のすすめ ―』

登壇者: 常見 麻芙（医療法人山下病院）

## ■ 研究奨励賞授与式 17:00–17:15（0703 室）

司会: 吉田 智幸（トヨタ自動車株式会社）

**移動・準備 17:15–17:30**

## ■ 懇親会 17:30–（0 号館 2 階 CHUKYO Terrace）

## ご参加の皆様へ

**1）受付**

大会当日 9:45 より，センタービル（0 号館）7 階ラウンジにて受付を開始します。

**2）参加費**

| 区分 | 事前登録（10/30 まで） | 当日 |
|---|---|---|
| 会員 | 3,000 円 | 3,500 円 |
| 非会員 | 3,500 円 | 4,000 円 |
| 学生（院生を含む） | 1,000 円 | 2,000 円 |
| ユース会員 | 無料 | 無料 |

※ 当日参加の方は参加費・懇親会費は受付（事前登録の場合は Peatix）でお支払いください。

※ 当日参加の学生の方は，受付で学生証をご提示ください。

**3）懇親会**

会費：5,000 円｜会場：センタービル（0 号館）2 階 CHUKYO Terrace

※ 当日は，別の団体も懇親会で会場を利用しております。本大会の懇親会は，会場の「奥側」で実施する予定です。

**4）会場・昼食案内**

会場へお越しの際は，公共交通機関をご利用ください（名古屋市営地下鉄「八事駅」5番出入口すぐ）。大会当日の土曜日は，大学構内の食堂・コンビニはご利用いただけません。昼食はご持参いただくか，周辺の飲食店をご利用ください（ランチマップ-Google マイマップ）。

**5）写真撮影・録音**

大会報告書等の作成のため，会場内で写真撮影を行うほか，特別講演や企画セッションでは IC レコーダーによる録音を行います。あらかじめご了承ください。写真の使用に際しては，参加者個人の顔が大きく写った写真を避け，会場全体の様子が分かる写真を中心に使用するなど，プライバシーに配慮いたします。

## 発表者の皆様へ

**1）発表時間**

発表 12 分，質疑応答 3 分の計 15 分です。時間厳守でお願いいたします。

**2）発表方法**

ご自身のパソコンをお持ちいただき，会場のプロジェクタ（HDMI 入力）に接続して，ご発表ください。HDMI 以外の端子をご利用の場合は，変換アダプターをご持参ください。レーザーポインター等も，必要に応じてご持参ください。ご発表のセッション開始前に，接続および投映の確認をお済ませください。

**3）研究奨励賞授与式**

研究奨励賞の審査対象者の方は，研究奨励賞授与式（17:00–17:15）の終了まで会場にお残りくださいますようお願いいたします。

## 座長の皆様へ

ご担当のセッションの 10 分前までに発表会場へお越しください。各セッション，1 名の先生に座長をお願いしております。ご担当のセッションに，研究奨励賞の審査対象となる発表がある場合は，審査も併せてお願いしております。タイムキーパーは学生が担当する予定ですが，学生スタッフの確保状況によっては，恐れ入りますが，タイムキーパーも併せてお願いする場合がございます。

日本人間工学会 2026 年研究大会 事務局：jes-tokai2026@ml.chukyo-u.ac.jp

日本人間工学会 東海支部ホームページ https://www.ergonomics.jp/local-branch/tokai/